

誰もがいつでも「しあわせな時間」をすごせるように。

## 【ミスタードーナツの概要】

- 創業：1970年1月27日
- 事業内容：手づくりドーナツと多彩なメニューを販売
- ミスタードーナツの店舗数：国内987店（2022年9月末時点）



## 【目標】

これまでも「エコとりくむド」をスローガンに、「省エネ」「省資源」「廃棄物削減」「リサイクル」をテーマとし、環境保全への取組を実施。循環型社会づくりへの貢献を目的とし、更なる目標を策定。

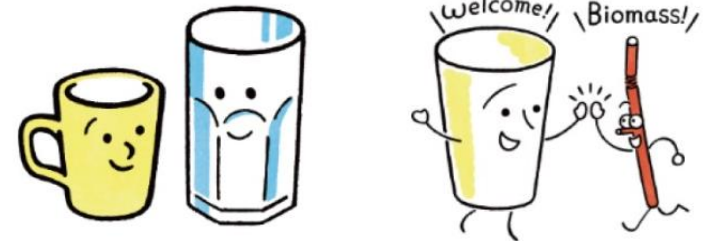
2030年度目標：

化石資源由来プラスチック**25%**排出抑制  
(2020年度比)



## 【主な取組】

- 1974年より、店内飲食時のお皿とコップ等は使い捨て紙製品やプラスチック製品ではなく陶器・ガラス製食器を導入。※ショッピングセンター等の一部店舗を除く。
- 店舗のレジ袋、プラスチックストロー、スプーン等を環境対応型の原材料を使用したものへ変更し一部有料化。



※ホームページでミスタードーナツでの取組を公開。  
<https://www.misterdonut.jp/ecotorikumudo/>

## 【陶器・ガラス製食器を使用】

・1974年より、店内で飲食されるお客様には、使い捨てプラスチックや紙製品の排出を極力抑えて、くり返し使える陶器やガラス製食器で提供。

※ショッピングセンターなどの一部店舗では、運営上の都合により紙コップなどを使用。

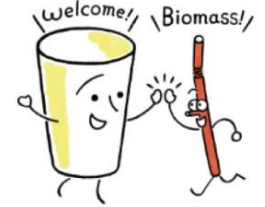


## 【バイオマスプラスチックの使用】

・プラスチックストローの代わりに、CO<sub>2</sub>の実質排出量を抑制し、紙ストローよりも飲みやすいバイオマスストロー（一部バイオマス原料を使用した樹脂製ストロー）を提供。



バイオマスプラスチックのストロー



## 【その他のミスタードーナツの取組】

### ○店舗でのCO<sub>2</sub>排出量の削減

- ・各店舗では、お客様にとって快適な空間の維持に配慮しながら、CO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組んでいる。
- ・空調の設定温度や照明の必要箇所を見直し、バックエリアのこまめな消灯や水道光熱メーターの管理など、店舗の日々のオペレーションの見直しで省エネ化し、環境への負荷を低減。
- ・店舗に導入される冷凍・冷蔵機器については省エネタイプを標準導入するとともに、新規店舗ではLED照明の設置を標準化し、既存店舗でも改装などの際にLED照明への交換を推進。
- ・機器の清掃・メンテナンスを定期的を実施し、機器本来の能力を維持するとともに、2015年度よりエネルギーマネジメントを導入し、さらなる電力使用の削減に努める。

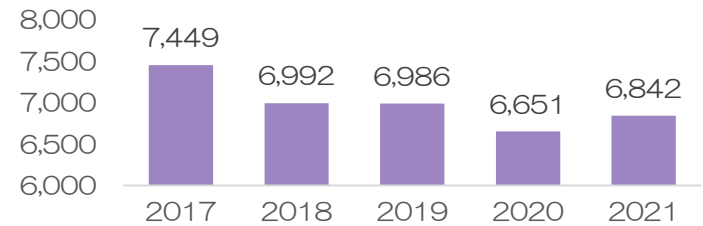


LEDパラペットサイン



店内LED照明

### ○ミスタードーナツ1店舗あたり 月間電気使用量の推移 (kwh)



### ○フロン類の排出抑制

・オゾン層破壊につながるフロン類や地球温暖化に大きく影響を与えている代替フロン類を使用する空調機及び冷蔵庫などの機器を店舗ごとにリスト化し、定期点検を実施。フロン類を充填した際の充填量を記録し、フロン類排出量を把握・管理。  
(空調機/冷蔵庫・冷凍庫/製氷機など)

### ミスタードーナツ店舗 LED照明導入率

	2018年	2019年	2020年	2021年
LED導入店舗数	512店舗	561店舗	735店舗	814店舗
導入率	50.8%	57.0%	76.7%	83.1%